

データのバックアップ手順

EX-TREND武蔵2011、2012、2013、2014の、工事データと設定のバックアップ手順を解説します。

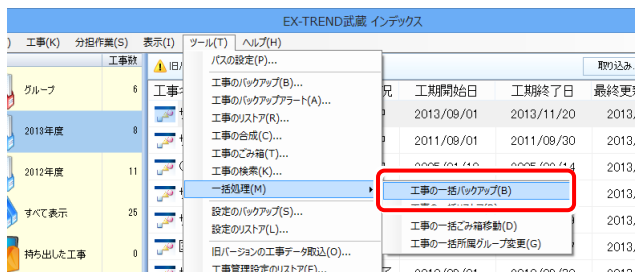
※ バックアップには時間がかかる場合があります。

※ 「インデックス」で管理していないデータのバックアップ手順については、各プログラムのマニュアルまたはヘルプを参照してください。

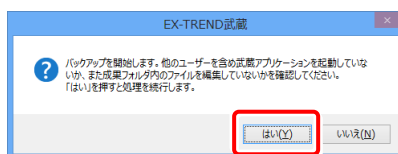
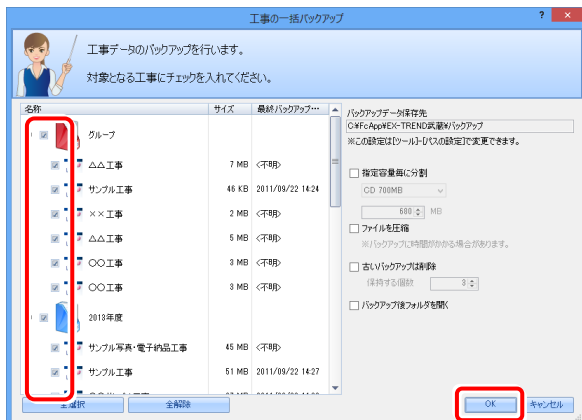
Step1 | 工事データのバックアップ

まず[工事の一括バックアップ]コマンドで、複数の工事を一括でバックアップします。

1. インデックスを起動し、[工事選択]画面で、[ツール]－[一括処理]－[工事の一括バックアップ]コマンドを実行します。



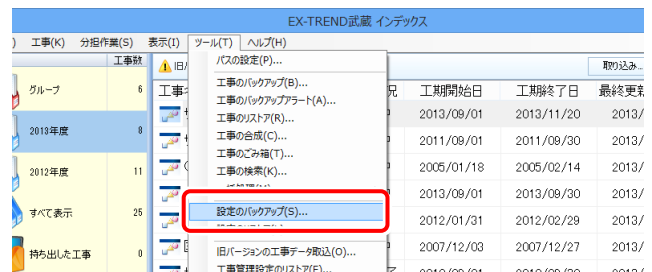
2. バックアップする工事のチェックボックスをオンにして、[OK]を押します。



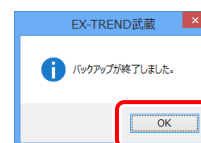
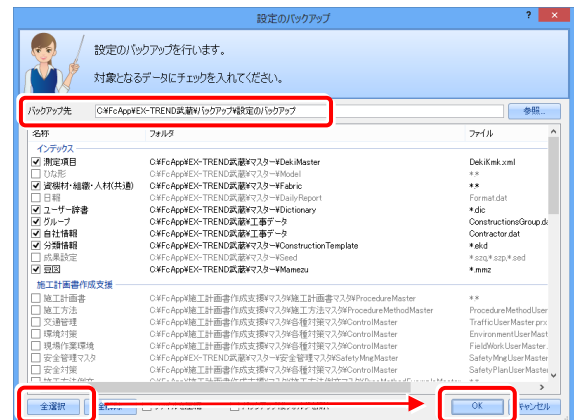
Step2 | 設定のバックアップ

次に[設定のバックアップ]コマンドで、設定ファイルをバックアップします。

1. インデックスの[工事選択]画面で、[ツール]－[設定のバックアップ]コマンドを実行します。



2. [バックアップ先]を入力します。入力後[全選択]を押し、[OK]を押します。



以上でバックアップは完了です